

## 麻疹風疹定期接種第 2 期接種率の向上のための取組状況

(平成 28 年度実績)

### 1 調査期間

平成 29 年 10 月 30 日から平成 29 年 11 月 8 日

### 2 調査対象

都内区市町村

### 3 調査内容

麻疹風疹定期接種第 2 期接種率の向上のための取組 (平成 28 年度)

- (1) 接種対象者への情報発信の実施状況
- (2) 接種対象者に対し、実施した情報発信の内容
- (3) その他の取組
- (4) 第 2 期接種率 95% 達成の要因または達成の課題

※詳細は別紙調査票のとおり

### 4 回答率

100% (62 区市町村)

## 麻しん風しん定期接種第2期接種率の向上のための取組状況(平成28年度実績)

区市町村名

## 1. 麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)

個別通知を含む、麻しん風しん第2期対象者(保護者)へのすべての情報発信の状況を御回答ください。

方法	個別にアプローチしているか	時期(月)	関連行事等	実施場所・送付先		連携先		備考
				①	②	①	②	

参考:法令等で定めのある情報発信

予防接種法第8条の「勧奨」、予防接種法施行令第5条の「公告」、同第6条の「周知」、定期接種実施要領「第1 総論 2対象者等に対する周知」等

## 【記載要領】

(1)記入欄が不足する場合は適宜追加していただくか、備考欄を御活用ください。

(2)それぞれの選択肢において、「その他」を選択した場合は、()内にその具体的内容を御記入ください。

(3)個別通知については、備考欄に「個別通知」等、当該情報発信が個別通知であることがわかるようにしてください。

## 2. 麻しん風しん第2期接種対象者に対し、平成28年度に実施した情報発信の内容がわかるものの提供

設問1で御回答いただいた情報発信について、個人情報を含まない形で、データの御提供をお願いします。

御提供の際は、設問1で御回答いただいた方法別にまとめて提出をお願いします。

## 【提出方法の例】

(1)はがきや手紙、メールについてはその文面のデータを、チラシやポスター、パンフレットの場合はそのデータを御提出ください。

(2)ホームページの場合は設問1の「備考」欄にURLを、SNSの場合は同「備考」欄にアカウント名と、投稿年月日を御記入ください。

(3)個別通知については、予診票等個人情報を含むもの以外の添付資料(医療機関リスト等)があれば、添付資料のみ御提出ください。

## 3. その他の取組について(平成28年度実績)

設問1で御回答いただいた以外の取組で、麻しん風しん予防接種第2期接種率向上のため、平成28年度に取り組んだことがあれば記載してください。

## 4. 麻しん風しん予防接種第2期接種率95%達成に向けて

麻しん風しん予防接種第2期接種率95%の達成に向けて、課題となっていることを教えてください(最大3つまで)。

平成28年度第2期接種率95%を達成した区市町村については、達成した要因を教えてください(最大3つまで)。

課題・要因選択	詳細(自由記載)

### 各設問選択肢

#### 1. 麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)

方法	個別にアプローチしているか	実施月	関連行事等	実施場所・送付先	連携先
1.はがき・手紙	1.はい	前年度	1.就学時健診	1.幼稚園・保育園等	1.幼稚園・保育園等
2.メール	2.いいえ	4月	2.入学説明会	2.小学校	2.小学校
3.チラシ配布		5月	3.子ども予防接種週間	3.医療機関・医師会館	3.医療機関・医師会
4.ホームページ掲載		6月	4.婚姻届受理時	4.児童館	4.児童館
5.SNS		7月	5.転入届受理時	5.自治会の掲示板等	5.管内の自治会等
6.スマートフォンアプリ(都の包括補助事業等)		8月	6.その他( )	6.管内の店舗(スーパーマーケット等)	6.管内の店舗(スーパーマーケット等)
7.ポスター掲示		9月	7.特になし	7.区市町村庁舎	7.同自治体の他部署
8.広報誌への掲載		10月		8.その他( )	8.他の区市町村
9.説明会・保護者会等での説明		11月		9.特になし	9.その他( )
10.電話		12月			10.特になし
11.患者受診時、他のワクチン接種時におけるMR接種勧奨		1月			
12.その他( )		2月			
		3月			
		通年			

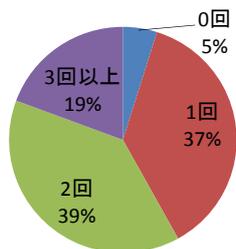
#### 4. 麻しん風しん予防接種第2期接種率95%達成に向けて

課題・要因要因選択
1.個別通知の時期
2.個別通知の回数
3.個別通知の内容
4.個別通知の手段
5.未接種者への勧奨の時期
6.未接種者への勧奨の回数
7.未接種者への勧奨の内容
8.未接種者への勧奨の手段
9.その他情報発信の時期
10.その他情報発信の回数
11.その他情報発信の手段
12.管内医療機関での接種日や受付時間の拡大
13.国内の区市町村からの転入者割合
14.国内の区市町村からの転入者への取組
15.海外出生者の転入割合
16.海外出生者の転入への取組
17.その他( )

1. 麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績) 単純集計

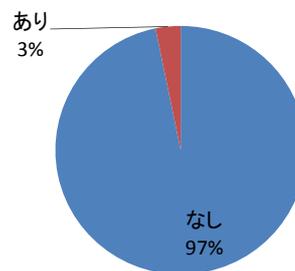
	区市町村	方法別の回数											接種率(%)			
		①はがき・手紙	②メール	③チラシ配布	④ホームページ掲載	⑤SNS	⑥アプリ等	⑦ポスター掲示	⑧広報紙への掲載	⑨説明会・保護者会等での説明	⑩電話	⑪他のワクチン接種時での勧奨		⑫その他		
1	千代田区	3		2			1	1	2							93.9
2	中央区	3		4	1			2	1							96.8
3	港区	2		2												82.5
4	新宿区	6		1	1			3	3			1	5		87.7	
5	文京区	1		3	1		1						1		88.9	
6	台東区	4		4	1				1						91.8	
7	墨田区	3		2	1		1								93.8	
8	江東区	2		2	1			1	1				1		88.1	
9	品川区	3			1				1						90.1	
10	目黒区	1		1	1					1					90.9	
11	大田区	2		1	1				1						89.0	
12	世田谷区												1		90.6	
13	渋谷区	1			1	1				1					83.2	
14	中野区	1		3	1				2						92.7	
15	杉並区	2		1	2				1						93.4	
16	豊島区	2		2	1				1						89.7	
17	北区	1	1	1	1										90.0	
18	荒川区	1		1					1						89.7	
19	板橋区	2		3	1			2	2						91.3	
20	練馬区	2			1					1			2		96.1	
21	足立区	1		2	2			1	1				4		88.3	
22	葛飾区	2		2	1			2	1						91.7	
23	江戸川区	1		1	1				1				1		91.3	
24	八王子市	3		1	1							1			91.4	
25	立川市	2		1					5						93.6	
26	武蔵野市	2		1	1			1							88.5	
27	三鷹市	1		1									1		93.8	
28	青梅市			2	1				1						92.0	
29	府中市	2		1	1										92.3	
30	昭島市	2			1										85.2	
31	調布市	3			1				3						90.5	
32	町田市	2			1										90.5	
33	小金井市	1		1											92.1	
34	小平市	1			1				1						92.9	
35	日野市	1		1	1		1								88.5	
36	東村山市	2		1	1				1						93.6	
37	国分寺市	2			1										90.8	
38	国立市	2		1	1			1	1						93.0	
39	福生市	2	1		1				2						86.9	
40	狛江市	1		1					1						89.0	
41	東大和市	4		1				1	3						95.6	
42	清瀬市	2		1	2										92.8	
43	東久留米市	3		1	1				1						91.8	
44	武蔵村山市	2		1	1		1								92.2	
45	多摩市	2		1	1										94.0	
46	稲城市	1		1					2						89.9	
47	羽村市	2			1				2						89.3	
48	あきる野市	5									1				94.1	
49	西東京市	2		1	1										93.1	
50	瑞穂町	2		1			1		1						90.2	
51	日の出町	1		1											95.3	
52	檜原村	2							1	1					90.0	
53	奥多摩町	3							2						96.3	
54	大島町	1			1				1	1					82.8	
55	利島村	1													100.0	
56	新島村	1													40.9	
57	神津島村	1													94.4	
58	三宅村	1													94.7	
59	御蔵島村	1													85.7	
60	八丈町	1													98.2	
61	青ヶ島村												1		100.0	
62	小笠原村	1													94.4	
	合計	114	2	59	42	1	6	15	47	5	2	2	17			

はがき・手紙による勸奨回数



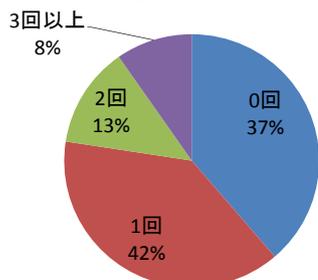
	0回	1回	2回	3回以上
N	3	23	24	12
接種率平均	94.2	89.0	90.7	92.8
標準偏差	5.10	11.3	3.07	2.73

電子メールによる勸奨の有無



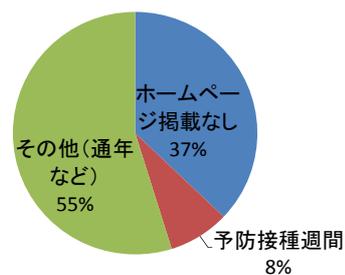
メールによる勸奨	なし	あり
N	60	2
接種率平均	90.7	88.4
標準偏差	7.4	2.2

チラシ配布回数



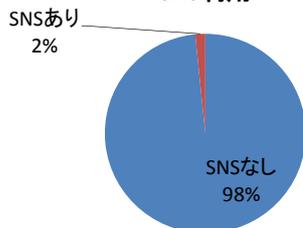
	0回	1回	2回	3回以上
N	23	26	8	5
接種率平均	89.5	91.6	90.0	92.3
標準偏差	11.6	2.16	3.77	2.88

ホームページ掲載



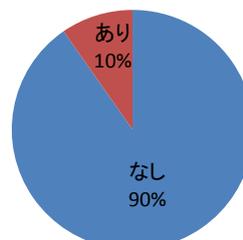
	掲載なし	予防接種週間	その他(通年など)
N	23	5	34
接種率平均	90.7	91.1	90.6
標準偏差	11.4	2.11	3.12

SNS利用

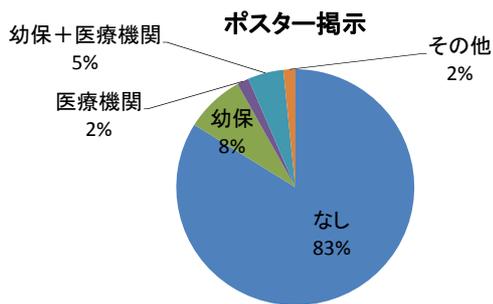


SNS	なし	あり
N	61	1
接種率平均	90.8	83.2
標準偏差	7.39	-

アプリ事業

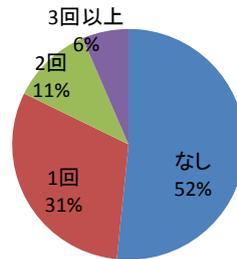


アプリ事業	なし	あり
N	56	6
接種率平均	90.8	91.2
標準偏差	7.6	2.2



	なし	幼保	医療機関	幼保+医療機関	その他
N	52	5	1	3	1
接種率平均	90.5	93.5	88.5	89.1	91.3
標準偏差	7.93	3.2	-	2.21	-

### 広報誌への掲載



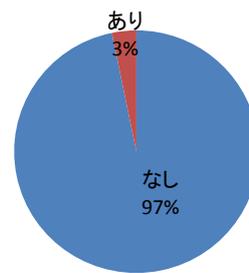
広報誌掲載	なし	1回	2回	3回以上
N	32	19	7	4
接種率平均	90.3	90.8	91.5	91.8
標準偏差	9.92	2.89	3.14	3.47

### 説明会・保護者会等での説明



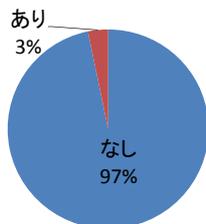
保護者会説明	なし	あり
N	57	5
接種率平均	90.9	88.6
標準偏差	7.45	5.02

### 電話による個別勧奨



電話	なし	あり
N	60	2
接種率平均	90.6	92.1
標準偏差	7.45	2.92

### 医療機関受診時のMR接種勧奨



受診時勧奨	なし	あり
N	60	2
接種率平均	90.7	89.5
標準偏差	7.39	2.64

# 「はがき・手紙」による情報発信の分析について

## 1 主な関係法令等

### (1) 対象者等への周知

#### ア 予防接種法施行令第6条

市町村長は、(中略) 当該予防接種の対象者又はその保護者に対して、あらかじめ、予防接種の種類、予防接種を受ける期日又は期間及び場所、予防接種を受けるに当たって注意すべき事項その他必要な事項を周知しなければならない。

#### イ 定期接種実施要領 「第1 総論 2」

(前略) 政令第6条の規定により定期接種の対象者又はその保護者に対して、あらかじめ、予防接種の種類、予防接種を受ける期日又は期間及び場所、予防接種を受けるに当たって注意すべき事項、予防接種を受けることが適当でない者、接種に協力する医師その他必要な事項が十分周知されること。その周知方法については、やむを得ない事情がある場合を除き、個別通知とし、確実な周知に努めること。(後略)

### (2) 予防接種の勧奨

#### ア 予防接種法第8条

(前略) 定期の予防接種であってA類疾病に係るもの(中略)を受けることを勧奨するものとする。

## 2 「はがき・手紙」による情報発信の分析について

個別通知は通常「はがき・手紙」にて行われることから、本調査における「はがき・手紙」には、個別通知と勧奨が混在していると考えられる。

従って、本調査においては、個別通知とそれ以外(≒勧奨)を区別した上で、分析を行う。

### 3 「はがき・手紙」の構成要素の考え方について

本調査において、区市町村から提供された「はがき・手紙」を基に以下の構成要素の有無をまとめた。

- (1) 写真が使われている
- (2) イラストが使われている
- (3) 未接種の方宛ての文書である旨が明記されている
- (4) 麻しん及び風しんワクチンの接種勧奨が一緒になされている
- (5) MR 2期接種について「2回」という表現がされている
- (6) 予防接種が必要な理由の説明がある
- (7) MR ワクチンの2回接種が必要な理由の説明がある
- (8) 風しんの症状について説明がある（先天性風しん症候群の説明を除く）
- (9) 先天性風しん症候群について説明がある
- (10) 麻しんの症状について説明がある
- (11) MR 2期接種の接種期限について説明がある
- (12) MR 2期接種の料金（無料）や、接種期限を過ぎた場合有料になる旨の説明がある
- (13) り患した場合、登園・登校制限になり得る旨や、進学・就職時に接種証明書が必要になる場合がある旨等の説明がある
- (14) 外国滞在中に発症すると、本人や同行者の移動が制限されることがある旨等の説明がある
- (15) 問い合わせ先の記載がある
- (16) 接種先医療機関のリスト等が記載されている

(参考) 東大和市の勸奨はがき

平成28年7月

保護者 各位

(4) 麻しん・風しん併せて勸奨

麻しん・風しん混合(MR)予防接種  
2期未接種の方へ(お願い)

(10) 麻しんの症状

<麻しん> 一人発生すると大流行する恐れがあり、感染した場合、脳炎を起こす可能性も高く、年齢が高いほど重症になります。流行を防ぐためには、予防接種で多くの人が免疫を持つことが重要ですが、まだまだ流行を防げるほどの東京は全国に比べても麻しんは日本だけでなく、世界で排除を目指している感染症で、進学や就職、海外旅行等様々な場面で、免疫の有無を確認されることがあります。

(6) 予防接種の必要性

(8) 風しんの症状

<風しん> 平成24年春以降、全国的な流行があり、感染者の報告数は例年にならない規模となりました。風しんは、数年ごとに流行がみられています。妊婦さんが感染すると、先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれる恐れもあり、予防接種で免疫をつけることは、本人だけでなく、これから生まれてくる多くの赤ちゃんを守ることにつながります。

麻しん・風しんは1回の予防接種では免疫の持続が難しいといわれ、2回の接種が必要です。  
1回目(1歳頃)に第1期として接種し、今回は2回目(第2期)の接種となります

(5) 2回の文字

(9) 先天性風しん症候群

費用でのMR接種は、2期(今回)が最後です。まだ受けていない方は、お早めにお受けください。

(11) 期限

予防票の有効期限は平成29年3月31日までです。

(12) 費用

平成29年4月1日以降は自費での接種となります。お気をつけください。

なお、転入された方など、当市の予防票をお持ちでない方は、母子健康手帳を持参のうえ、保健センターで交付を受けてください。

(3) 未接種の方宛て

※この通知は平成28年5月31日現在未接種、又は転入等で接種の確認ができていない方へお送りしています。既に接種済の場合は、行き違いのお知らせになります。ご了承ください。

(15) 問合せ先

東大和市立保健センター(健康課予防係)  
〒207-0015 東大和市中央3-918-1  
電話565-5211 FAX561-0711

(13) 登園・登校制限等

麻しん・風しんは潜伏期間が約2~3週間といわれ、感染後しばらくしてから発症するため、周囲で発生していないからといって、必ずしも大丈夫とはいえません。

感染した場合、一定期間は登園や登校ができませぬ。学校生活に影響を及ぼすこともあります。また、夏を過ぎると運動会や遠足等行事が増えたり、風邪やインフルエンザの流行等で接種の機会を逃しがちになります。

必ず小学校入学前(なるべく、秋の就学時)までに(自費で)接種しましょう。



麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「はがき・手紙」による情報発信(区部)

2 個別通知

(1) 個別通知の時期による差異

個別通知の時期	自治体数	平均接種率
出生後等	3	90.0%
前年度	18	90.7%
4月	2	89.2%
5月	—	—

(2) 接種率グループごとの個別通知時期

(自治体数、構成比)

接種率	出生後等		前年度		4月		5月		計	
	自治体数	構成比	自治体数	構成比	自治体数	構成比	自治体数	構成比	自治体数	構成比
93%以上	0	0.0%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	100.0%
90%以上93%未満	1	12.5%	6	75.0%	1	12.5%	0	0.0%	8	100.0%
90%未満	2	20.0%	7	70.0%	1	10.0%	0	0.0%	10	100.0%
区部全体	3	13.0%	18	78.3%	2	8.7%	0	0.0%	23	100.0%

3 接種勧奨(個別にアプローチしたもののみ。個別通知は除く)

(1) 実施の有無による差異

接種勧奨の有無	自治体数	平均接種率
あり	17	90.9%
なし	6	89.4%

(2) 実施回数による差異

実施回数	自治体数	平均接種率
3回以上	1	91.8%
2回	5	92.4%
1回	11	90.1%
なし	6	89.4%

(3) 接種率グループごとの接種勧奨の回数

(自治体数、構成比)

接種率	0回		1回		2回		3回以上		計	
	自治体数	構成比								
93%以上	0	0.0%	2	40.0%	3	60.0%	0	0.0%	5	100.0%
90%以上93%未満	3	37.5%	3	37.5%	1	12.5%	1	12.5%	8	100.0%
90%未満	3	30.0%	6	60.0%	1	10.0%	0	0.0%	10	100.0%
区部全体	6	25.0%	11	45.8%	5	20.8%	1	4.2%	23	100.0%

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「はがき・手紙」による情報発信(区部)

(4)各構成要素の有無による差異

区分	「はがき・手紙」の構成要素															
	① 写真	② イラスト	③ 未接種の方宛ての文言	④ 麻しん・風しん併せて勧奨	⑤ 2回の文字	⑥ 予防接種の必要性	⑦ 2回の必要性	⑧ 症状(風しん)	⑨ 先天性風しん症候群	⑩ 症状(麻しん)	⑪ 期限	⑫ 費用	⑬ 登園・登校制限等	⑭ 海外渡航制限等	⑮ 問合せ先	⑯ 接種先リスト
ありの自治体の平均接種率(A)	-	92.4%	91.9%	91.0%	92.2%	91.9%	92.1%	92.9%	93.1%	92.0%	90.9%	90.5%	90.7%	-	90.9%	89.0%
なしの自治体の平均接種率(B)	-	88.8%	89.8%	-	89.7%	89.8%	90.5%	90.5%	90.2%	89.3%	-	92.3%	90.9%	90.9%	-	91.0%
差(A-B)	-	3.6	2.0	-	2.5	2.1	1.5	2.4	2.9	2.7	-	△ 1.9	△ 0.2	-	-	△ 2.0

(5)接種率グループごとの各構成要素の導入割合

区分	「はがき・手紙」の構成要素															
	① 写真	② イラスト	③ 未接種の方宛ての文言	④ 麻しん・風しん併せて勧奨	⑤ 2回の文字	⑥ 予防接種の必要性	⑦ 2回の必要性	⑧ 症状(風しん)	⑨ 先天性風しん症候群	⑩ 症状(麻しん)	⑪ 期限	⑫ 費用	⑬ 登園・登校制限等	⑭ 海外渡航制限等	⑮ 問合せ先	⑯ 接種先リスト
93%以上	0.0%	100.0%	60.0%	100.0%	80.0%	80.0%	40.0%	40.0%	60.0%	100.0%	100.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
90%以上93%未満	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	100.0%	80.0%	40.0%	0.0%	100.0%	0.0%
90%未満	0.0%	28.6%	57.1%	85.7%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	14.3%	42.9%	100.0%	85.7%	0.0%	0.0%	100.0%	14.3%
区部全体	0.0%	58.8%	52.9%	94.1%	47.1%	52.9%	23.5%	17.6%	23.5%	58.8%	100.0%	76.5%	11.8%	0.0%	100.0%	5.9%



麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「はがき・手紙」による情報発信(市部)

2 個別通知

(1) 個別通知の時期による差異

個別通知の時期	自治体数	平均接種率
出生後等	1	93.6%
前年度	11	91.4%
4月	13	91.8%
5月	1	88.5%

(2) 接種率グループごとの個別通知時期

(自治体数、構成比)

接種率	出生後等		前年度		4月		5月		計	
93%以上	1	12.5%	3	37.5%	4	50.0%	0	0.0%	8	100.0%
90%以上93%未満	0	0.0%	5	41.7%	7	58.3%	0	0.0%	12	100.0%
90%未満	0	0.0%	3	50.0%	2	33.3%	1	16.7%	6	100.0%
市部全体	1	3.8%	11	42.3%	13	50.0%	1	3.8%	26	100.0%

3 接種勧奨(個別にアプローチしたもののみ。個別通知は除く)

(1) 実施の有無による差異

接種勧奨の有無	自治体数	平均接種率
あり	19	91.9%
なし	7	90.7%

(2) 実施回数による差異

実施回数	自治体数	平均接種率
3回以上	2	94.8%
2回	4	91.8%
1回	13	91.5%
なし	7	90.7%

(3) 接種率グループごとの接種勧奨の回数

(自治体数、構成比)

接種率	0回		1回		2回		3回以上		計	
93%以上	0	0.0%	5	62.5%	1	12.5%	2	25.0%	8	100.0%
90%以上93%未満	4	33.3%	5	41.7%	3	25.0%	0	0.0%	12	100.0%
90%未満	3	50.0%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	100.0%
市部全体	7	26.9%	13	50.0%	4	15.4%	2	7.7%	26	100.0%

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「はがき・手紙」による情報発信(市部)

(4)各構成要素の有無による差異

区分	「はがき・手紙」の構成要素															
	① 写真	② イラスト	③ 未接種の方宛ての文言	④ 麻しん・風しん併せて勧奨	⑤ 2回の文字	⑥ 予防接種の必要性	⑦ 2回の必要性	⑧ 症状(風しん)	⑨ 先天性風しん症候群	⑩ 症状(麻しん)	⑪ 期限	⑫ 費用	⑬ 登園・登校制限等	⑭ 海外渡航制限等	⑮ 問合せ先	⑯ 接種先リスト
ありの自治体の平均接種率(A)	-	92.4%	92.7%	91.9%	92.2%	92.4%	93.0%	92.0%	91.3%	92.2%	91.9%	92.3%	95.6%	-	92.6%	89.2%
なしの自治体の平均接種率(B)	-	91.6%	91.3%	-	91.5%	91.7%	91.2%	91.8%	92.1%	91.5%	-	85.2%	91.7%	91.9%	86.9%	92.8%
差(A-B)	-	0.7	1.4	-	0.7	0.7	1.8	0.2	△0.8	0.6	-	7.0	3.9	-	5.7	△3.6

(5)接種率グループごとの各構成要素の導入割合

区分	「はがき・手紙」の構成要素															
	① 写真	② イラスト	③ 未接種の方宛ての文言	④ 麻しん・風しん併せて勧奨	⑤ 2回の文字	⑥ 予防接種の必要性	⑦ 2回の必要性	⑧ 症状(風しん)	⑨ 先天性風しん症候群	⑩ 症状(麻しん)	⑪ 期限	⑫ 費用	⑬ 登園・登校制限等	⑭ 海外渡航制限等	⑮ 問合せ先	⑯ 接種先リスト
93%以上	0.0%	25.0%	50.0%	100.0%	50.0%	12.5%	37.5%	25.0%	12.5%	50.0%	100.0%	100.0%	12.5%	0.0%	100.0%	0.0%
90%以上93%未満	0.0%	62.5%	50.0%	100.0%	87.5%	62.5%	50.0%	37.5%	25.0%	75.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	37.5%
90%未満	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
市部全体	0.0%	36.8%	42.1%	100.0%	63.2%	31.6%	36.8%	31.6%	21.1%	57.9%	100.0%	94.7%	5.3%	0.0%	89.5%	26.3%

【調査結果概要】

1 区市共通

- ・個別の接種勧奨の有無については、「あり」の自治体の方が接種率が高い傾向にある
- ・個別の接種勧奨の回数については、回数が多い自治体の方が接種率が高い傾向にある

2 区部

接種率が93%以上の自治体では、それ以外の自治体と比較して、「②イラスト」や「③未接種の方宛ての文言」、「⑤2回の文字」、「⑥予防接種の必要性」、「⑨先天性風しん症候群」、「⑩症状(ましん)」を、「はがき・手紙」の構成要素としている傾向が強い。

3 市部

接種率が93%以上の自治体に共通する「はがき・手紙」の構成要素はないが、各「はがき・手紙」の構成要素の有無については、「あり」の自治体の方が概ね接種率が高い傾向にある

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「チラシ配布」による情報発信(区部)

1 全体表

自治体	接種率	回数	月	実施場所等		連携先		
				1.幼稚園・保育園等	2.小学校	1.幼稚園・保育園等	2.小学校	7.同自治体の他部署
1 中央区	96.8	4	4月、9月、10月(2回)	3回	1回			4回
2 練馬区	96.1	なし	なし					
3 千代田区	93.9	2	10月、2月		2回		2回	2回
4 墨田区	93.8	2	10月、3月		2回		2回	2回
5 杉並区	93.4	1	9月					1回
6 中野区	92.7	3	9月、1月(2回)	1回	2回	1回	2回	3回
7 台東区	91.8	4	通年、9月、10月、2月	1回	3回	1回	3回	2回
8 葛飾区	91.7	2	6月、10月	1回	1回	1回	1回	2回
9 板橋区	91.3	3	7月、11月、2月			2回		1回
9 江戸川区	91.3	1	10月		1回			1回
11 目黒区	90.9	1	10月		1回		1回	1回
12 世田谷区	90.6	なし	なし					
13 品川区	90.1	なし	なし					
14 北区	90.0	1	10月		1回		1回	1回
15 豊島区	89.7	2	11月、1月		2回		2回	
15 荒川区	89.7	1	10月		1回		1回	
17 大田区	89.0	1	9月		1回		1回	1回
18 文京区	88.9	3	10月、12月、1月	1回	2回	1回	2回	3回
19 足立区	88.3	2	10月、11月	1回		1回		1回
20 江東区	88.1	2	7月、10月	1回	1回	1回	1回	2回
21 新宿区	87.7	1	2月	1回		1回		1回
22 渋谷区	83.2	なし	なし					
23 港区	82.5	2	10月、11月	1回	1回	1回	1回	

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「チラシ配布」による情報発信(区部)

2 分析

(1)実施の有無による差異

チラシ配布の有無	自治体数	平均接種率
あり	19	90.6%
なし	4	90.0%

※「あり」の場合、平均実施回数は2.0回

(2)実施回数による差異

実施回数	自治体数	平均接種率
3回以上	5	92.3%
2回	7	89.7%
1回	7	90.3%
なし	4	90.0%

(3)実施「あり」の場合に、幼稚園等が実施場所等になっている割合 (自治体数、割合)

区分	実施場所・送付先				連携先					
	1.幼稚園・保育園等		2.小学校		1.幼稚園・保育園等		2.小学校		7.同自治体の他部署	
実施「あり」の場合	9	47.4%	15	78.9%	9	47.4%	13	68.4%	16	84.2%

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「チラシ配布」による情報発信(市部)

1 全体表

自治体	接種率	回数	月	実施場所等		連携先			
				2.小学校	5.自治会の 掲示板等	2.小学校	3.医療機 関・医師会	5.管内の 自治会等	7.同自治体 の他部署
1 東大和市	95.6	1	10月	1回		1回			
2 あきる野市	94.1	なし	なし						
3 多摩市	94.0	1	10月	1回					1回
4 三鷹市	93.8	1	10月	1回					1回
5 立川市	93.6	1	10月						1回
6 東村山市	93.6	1	10月	1回		1回			1回
7 西東京市	93.1	1	10月	1回		1回			1回
8 国立市	93.0	1	10月	1回					1回
9 小平市	92.9	なし	なし						
10 清瀬市	92.8	1	9月	1回		1回			
11 府中市	92.3	1	10月	1回					
12 武蔵野市	92.2	1	10月	1回		1回			1回
13 武蔵村山市	92.2	1	10月	1回					
14 小金井市	92.1	1	10月	1回					1回
15 青梅市	92.0	2	10月、2月	1回	1回			1回	1回
16 東久留米市	91.8	1	10月	1回		1回			1回
17 八王子市	91.4	1	10月	1回			1回		1回
18 国分寺市	90.8	なし	なし						
19 調布市	90.5	なし	なし						
20 町田市	90.5	なし	なし						
21 稲城市	89.9	1	10月	1回					1回
22 羽村市	89.3	なし	なし						
23 狛江市	89.0	1	10月	1回					1回
24 日野市	88.5	1	9月	1回		1回			1回
25 福生市	86.9	なし	なし						
26 昭島市	85.2	なし	なし						

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
「チラシ配布」による情報発信(市部)

2 分析

(1)実施の有無による差異

チラシ配布の有無	自治体数	平均接種率
あり	18	92.3%
なし	8	90.0%

※「あり」の場合、平均実施回数は1.1回

(2)実施回数による差異

実施回数	自治体数	平均接種率
3回以上	—	—
2回	1	92.0%
1回	17	92.3%
なし	8	90.0%

(3)実施「あり」の場合に、小学校等が実施場所等になっている割合

(自治体数、割合)

区分	実施場所・送付先				連携先							
	2.小学校		5.自治会の 掲示板等		2.小学校		3.医療機関 ・医師会		5.管内の 自治会等		7.同自治体 の他部署	
実施「あり」 の場合	17	94.4%	1	5.6%	7	38.9%	1	5.6%	1	5.6%	14	77.8%

**【調査結果概要】**

1 区市共通

チラシ配布の有無については、「あり」の自治体の方が接種率が高い傾向にある

2 区部

- ・チラシ配布の回数については、概ね回数が多い自治体の方が接種率が高い傾向にある
- ・チラシ配布の実施場所や連携先では、「幼稚園・保育園等」や「小学校」が多い傾向にある

3 市部

チラシ配布の実施場所や連携先では、「小学校」が多い傾向にある

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
その他の取組(自由記載)

区市町村名	コメント(記載があったところのみ記入)
港区	1歳6か月で、DPT-IPV1期追加接種の予診票とお知らせを個別送付する際に、MR2期の接種勧奨チラシを同封した。
文京区	転入時、母子手帳により予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。
台東区	転入届受理時、母子手帳により予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。
墨田区	特にありません。 (第2期定期接種を受けられなかった場合でも、小学生の間は任意接種(2期扱い)として区が費用負担を行いMR予防接種を実施しています。)
目黒区	転入や再交付、健診などで母子手帳をご提示していただいた時は、同時に予防接種歴も確認し未接種のワクチンがあれば予診票の発行を行っている。また、接種スケジュールや接種年齢を過ぎている方にはMRの任意接種の助成の説明をしている。
渋谷区	平成29年2月6日の時点で未接種の方へは個別で通知を郵送した。(個別通知添付資料③あり)
杉並区	麻しん風しん第2期対象者も含め、転入届された方へ「お子さんの予防接種はお済みですか?」という定期予防接種の種類、対象者の範囲、接種期間の案内ハガキを郵送して、周知している。
北区	転入、予診票再発行、その他の予防接種問い合わせなどがあった際に、予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期のご案内を行っている。
板橋区	MRワクチン偏在のため、区民から接種可能な医療機関を教えてくださいの電話が多数あり、職員全員で医療機関に連絡しワクチンがある医療機関を見つけ、保護者への案内を行った。
足立区	MRワクチンの在庫不足(偏在化)の影響に伴い、2月から3月にかけて、医師会を通じて区内指定医療機関にMRの在庫状況等を調査書・電話にて実施。
葛飾区	転入受理時、予防接種の案内文を同封。問合せ等あった際には、母子手帳により予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。
八王子市	子育てモバイルサイト(市子どものしあわせ課と連携)における情報提供
三鷹市	接種もれを防ぐため、転入届受理時、接種履歴を予防接種連絡票に記入してもらっている。接種履歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めて今後、接種可能な予診票を郵送等している。
町田市	1. 予防接種のスケジュール管理が簡易になるよう、市で提供している「わくわくワクチン」というWEBサービスの利用を勧めている。 「わくわくワクチン」利用の案内は、チラシを作成し、定期予防接種の個別通知に同封している。 当サービスでは予防接種の接種前のメール通知機能があるため、一定の接種漏れを防ぐことができると考えている。 2. 定期予防接種の対象期間内に接種出来なかった方向けに、19歳未満であれば打ち逃した回数分(最大2回まで)を任意予防接種として無料で接種できるフォロー制度を実施している。
小平市	学務課と連携し、就学時健診の際にMR2期末接種の方へ接種の勧奨をして頂く予定でしたが、ワクチン不足のため実施できませんでした。 平成29年度は就学時健診時の勧奨を実施しています。
東村山市	転入時、母子健康手帳を確認し、麻しん風しん予防接種第2期を含めた未接種勧奨を実施している。
国分寺市	転入届受理後、予防接種の手続き時に、母子手帳により予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。
東大和市	転入者が保健センター窓口に来所時、母子手帳より予防接種履歴を確認し、MR2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と確認している。
清瀬市	転入届受理時、母子手帳により予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。
武蔵村山市	転入者については、窓口来所の御案内通知を発送し、母子手帳を確認の上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種の御案内に努めている。
西東京市	転入者には、母子手帳により予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。 また、転入後、手続きをされていない方には個別通知にて予防接種の手続きについてはハガキをお送りしている。
檜原村	転入時、保護者と母子手帳の予防接種歴を確認し、麻しん風しん第2期を含め未接種のものについて今後の予防接種スケジュールを確認している。
奥多摩町	小学生以下の転入者に対して、全数家庭訪問を実施。その際に、母子手帳より予防接種歴を確認した上で、麻しん風しん第2期も含めた今後の予防接種スケジュールを保護者と一緒に確認している。
三宅村	個別通知でも接種が遅い場合には、個別に電話連絡。

麻しん風しん第2期接種対象者への情報発信の実施状況について(平成28年度実績)  
 第2期接種率95%達成の要因または達成の課題

区市町村名	接種率	達成の要因または課題																
		個別通知の時期	個別通知の回数	個別通知の内容	個別通知の手段	未接種者への勧奨の時期	未接種者への勧奨の回数	未接種者への勧奨の内容	未接種者への勧奨の手段	その他情報発信の時期	その他情報発信の回数	その他情報発信の手段	接種日・時間の拡大	国内転入者割合	国内転入者への取組	海外出生者の転入割合	海外出生者の転入への取組	その他
千代田区	93.9																	
中央区	96.8																	
港区	82.5																	
新宿区	87.7																	
文京区	88.9																	外国人の接種率が比較的低いため、平成29年度から個別通知に英文を併記している。
台東区	91.8																	平成28年度はMRワクチンの不足状況が続いていた。接種率向上のためには、ワクチンを安定的に供給する必要がある。
墨田区	93.8																	
江東区	88.1																	28年度はMRワクチン不足が長期間続いたため、未接種者へ勧奨しても接種ができない状況であった。
品川区	90.1																	
目黒区	90.9																	
大田区	89.0																	
世田谷区	90.6																	
渋谷区	83.2																	
中野区	92.7																	
杉並区	93.4																	
豊島区	89.7																	
北区	90.0																	
荒川区	89.7																	ワクチンの不足により、対象年齢を過ぎてしまう。
板橋区	91.3																	上記取組を行ったが、特に電話もせず、接種を促めた保護者も多かったのかと推測される。他のワクチン不足でもそうだが、いち自治体で出来ることには限られているので国として抜本的な方策を取ってもらいたい。
練馬区	96.1																	平成28年度は、95%を若干下回った(94.7%)が、現在の方法を継続していくことで、高い接種率が確保されるものと考えている。
足立区	88.3																	
葛飾区	91.7																	
江戸川区	91.3																	
八王子市	91.4																	
立川市	93.6																	
武蔵野市	88.5																	
三鷹市	93.8																	
青梅市	92.0																	ワクチンの安定した供給の確保
府中市	92.3																	
昭島市	85.2																	
調布市	90.5																	
町田市	90.5																	
小金井市	92.1																	接種年齢が上がるにつれ、市民の予防接種に対する意識が低下していると感じる。
小平市	92.9																	
日野市	88.5																	
東村山市	93.6																	
国分寺市	90.8																	
国立市	93.0																	
福生市	86.9																	
狛江市	89.0																	
東大和市	95.6																	
清瀬市	92.8																	
東久留米市	91.8																	
武蔵村山市	92.2																	
多摩市	94.0																	
稲城市	89.9																	
羽村市	89.3																	
あきる野市	94.1																	
西東京市	93.1																	
瑞穂町	90.2																	傾向としては、7、8月・12～2月の接種者数が少ない。12～2月については、ワクチン不足の問題も関連しているかもしれない。
日の出町	95.3																	
檜原村	90.0																	予防接種を受けない考えを持っている保護者が、全体の2から3割いる。
奥多摩町	96.3																	母数が少ないため、接種しないで転出されると、接種率が減少する。
大島町	82.8																	対象者数が極端に少ないため、勧奨しても接種しない方針の家庭など数件が接種しないだけで接種率が大幅に左右される。
利島村	100.0																	
新島村	40.9																	
神津島村	94.4																	狭い地域柄、集団接種で対応しているため。
三宅村	94.7																	
御蔵島村	85.7																	
八丈町	98.2																	
青ヶ島村	100.0																	対象者が少ないため、通知・勧奨は行き届いている
小笠原村	94.4																	
合計		4	2	3	4	9	14	2	17	2	3	6	1	2	4	0	3	14
(参考)同系統の項目計			13				42				11		1		9			14